

西宮市子ども・子育て会議

第8回 確認部会

会 議 録

■日 時：令和4年3月23日(水)

■場 所：西宮市役所本庁舎8階 813会議室

会議次第

議事

(1) 部会長の選任について

報告

令和4年4月保育所等入所申込の状況について

議事

(2) 教育・保育施設の確認について

会議概要

[午後2時01分 開会]

議事(1) 部会長の選任について

委員の互選により、前田委員が部会長に就任することとなった。

報告 令和4年4月保育所等入所申込の状況について

発言者なし。

議事(2) 教育・保育施設の確認について

① 確認の制度概要について

○部会長 学校教育法の幼稚園の「認可」は県がすることになっているが、「確認」は西宮市である。学校教育法に基づく従来型の幼稚園に関する確認監査はなされるのか。

●事務局 新制度の幼稚園については、市で確認監査を実施している。

○部会長 重大事故が起こった場合の事故報告は西宮市に入り、事故検証は西宮市がするのか。

●事務局 重大事故の場合、保育所等は市へ報告するが、幼稚園は県に報告している。

○部会長 では、認可外保育施設と同じ扱いか。

●事務局 西宮市は中核市であるため、認可外保育施設は市へ報告する。

② 利用定員の設定について

○委員 2点ある。1点目は2の「芦原保育所」と3の「今津文協保育所」は、いつ閉所になるのか、閉所した後はどのように利用されるのか。2点目は、12の「なごみ保育園」、13の「ポレ・ポレ保育ルームひだまり」、14の「西宮わたなべ前浜保育所」はどのような理由で廃止になるのか。

●事務局 まず1点目、芦原保育所が令和7年度末、今津文協保育所が令和8年度末に閉所予定である。

●事務局 2点目は、保育者のなり手がいないなど、事業者の都合による廃止である。なごみ保育園は、段階的に廃止したいということで、今の入所児童に極力配慮した形で廃止予定日を決め、段階的に受入れを縮小する。

○委員 1点目の閉所の時期は分かったが、閉所後の利用は決まっていないのか。廃止の件は、園児が集まらないから廃止なのか。

●事務局 閉所後の活用は決まっていない。廃止理由は、事業者内部で検討の結果、廃止の申出があったと承知している。

○部会長 芦原保育所と今津文協保育所の在園児は、他の園の利用先の見込みは立っているのか。

●事務局 芦原保育所とむつみ保育所という2つの保育所を1つに統合し、芦原むつみ保育所の建て替えを行った。その際、一気に全部は統合せず、芦原保育所は段階的に受入枠を調整し、毎年人数を減らしていき閉所するという手法を取っている。今津文協保育所は、もともと民間移管の対象園になっていた。西宮市は対象園の近くに新しい民間保育所をつくり、ある程度吸収できる時期になれば公立保育所を縮小していく手法を取っている。その先行整備園がニコニコ桜今津灯保育園である。これができたときには、今津文協保育所の在園児を吸収できる状況ではなかったが、今回、すぐ近くにニコニコ桜今津灯保育園の分園を立ち上げ、大幅に受入数を増やすことにより段階的に今津文協保育所を縮小していく。

[午後2時31分 閉会]

【委員出席者名簿 4名】

【事務局出席者名簿 9名】

所属団体・役職名等	氏名	所属・役職	氏名
西宮市私立幼稚園連合会 会長	梶井 政裕	子供支援総括室長	小島 徹
株式会社チャイルドハート 代表取締役	木田 聖子	子供支援総括室参事(計画推進担当)	塚本 英樹
西宮市私立保育協会 会長	藤原 和子	保育施設整備課長	増田 太一
甲南大学マネジメント創造学部 教授	前田 正子	保育幼稚園指導課長	西垣内 憲司
		子育て事業部長	伊藤 隆
		子育て事業部参事(保育指導担当)	堤下 康子
		保育所事業課長	山本 英治
		保育幼稚園支援課長	草野 一郎
		保育入所課長	秋山 一枝